

完熟イチゴ 自分好みを摘み取って みんなが笑顔になれる場所



イチゴ (strawberry) バラ科オランダイチゴ属 ビタミンCが豊富で風邪予防や美肌効果に期待できます。鬼塚さんは糖度が高く酸味が少ない「さがほのか」と、他の品種よりもビタミンCが豊富な「さちのか」の2品種を栽培しています。

心ひとつにハーモニーを奏でます

今年で創立32年目を迎えた歴史あるコーラスグループ「串間白ばらコール」。主に60代、70代の女性を中心に活動し、パワフルな歌声で聴く人を魅了しています。

串間白ばらコールは、福島高校の創立60周年記念式典への参加をきっかけに、PTAとコーラス好きの方々によって結成。現在に至るまで活動を続けています。

現在は、20名が在籍。日南市民吹奏楽団の指揮者でもある福田浩樹先生の指導の下、週1回の練習に励んでいます。練習は、ソプラノ、メソソプラノ、アルトの3パートに分かれて音を合わせます。會長の高原厚子さんは「練習でも音の取り方がバッチリ合つとすごく気持ちいい」と笑顔で話します。

そんなメンバーの現在の目標は3月8日に開催する定期演奏会を

成功させること。今年は、福田先生の発案で、花や傘を使った踊りを取り入れた曲を披露予定。振り付けはメンバーの河野さん、無漏田さん、蓑方さんが考案し、披露するのを楽しみにしています。高原さんは「ぜひ定期演奏会を聴きに来てほしい。そしてコーラスの楽しさを知ってもらいたい」と話してくれました。



串間白ばらコールの皆さん
3月8日(日)午後2時から文化会館で定期演奏会を開催します。ぜひお越しください。メンバーも募集中です。

美しい歌声響かせて



聴く人の心に響く歌を目指して活動しています。

豆知識

完熟イチゴの見分け方



ヘタの下の部分に、ひび割れたように小さな亀裂が少しだけ入っているのがおすすめ。ヘタが反り返っているのも完熟している証です。



本城地区・上千野
おにつか あきら
鬼塚 晃さん・里美さん
午前10時～午後5時まで営業。
月曜日は定休日。問い合わせは
☎080-5215-2140まで。

ふわっと香る甘い匂い。つぶつぶと甘酸っぱさが魅力の「イチゴ」。収穫体験ができる観光農園でイチゴを栽培している鬼塚晃さん・里美さんご夫妻(本城地区・上千野)にお話しを伺いました。キンカンや日向夏なども栽培している鬼塚さん。「観光農園がやりたい」と平成15年に「串間いちご畑」を始めました。5年前にご結婚され、看護師をしていた里美さんも一緒に働くことになりました。3月に苗づくりを行い、9月末に植え付け。12月下旬から収穫時期を迎え、5月中旬ごろまでがイチゴ狩りのシーズンです。イチゴ狩りの醍醐味は、新鮮で完熟したイチゴを自分で選んで食べられる

こと。熟す前に摘み取ったイチゴでも、自然と赤く色づくようですが、甘味は摘み取ったときのままだそうです。「常に完熟のイチゴがある状態をつくることを心掛けています」と摘花などの手入れを欠かさずに行っています。休日には市内外からたくさんの方が訪れます。「風邪を引いた孫に食べさせたい、子どもが大好き」と言って、皆さんが楽しんで帰ってくれるときがうれしい。イチゴはみんなを笑顔にしてくれますね」とお二人はにっこりと話してくれました。自分好みのイチゴを探すのも楽しみの一つ。ぜひ一度、イチゴ狩りに出かけてみませんか。